

2014年5月15日
株式会社日立製作所

当社社員によるお客様の情報資産の不正な閲覧および取得について

株式会社日立製作所(執行役社長兼 COO:東原 敏昭)が国立国会図書館から受託していたネットワークシステムの保守・運用業務において、当社社員が国立国会図書館の情報資産の一部を不正に閲覧、取得していたことが、このたび判明しました。

お客様の重要な情報システムの運用を行う事業者として、決してあってはならない重大な事態を発生させ、国立国会図書館および関係する皆様に多大なご迷惑をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。当社では、この事実を厳粛に受けとめ、情報管理ルールの見直しと情報セキュリティに関する教育の再徹底、そして不適切な行為を牽制できる仕組みの再構築に全社を挙げて取り組み、コンプライアンスのさらなる強化に努め、再発防止の徹底を図ります。また、引続き事実関係の解明に全力を挙げるとともに、関係者の厳正な処分を実施してまいります。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
